

電気通信大学 平成17年度シラバス

授業科目名	English A		
英文授業科目名	English A		
開講年度	2005年度	開講年次	1年次
開講学期	1学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目Ⅰ		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 知能機械工学科		
担当教官名	山田 直道		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ
cc00341@srv.cc.hit-u.ac.jp	

【主題および達成目標】
<p>主題：パラグラフ・リーディングに基づく英文の正確な読解。 目標：collocationの学習を通じて、英文パラグラフの再構成を試み、英語の総合的な知識を身につける。</p>

【前もって履修しておくべき科目】

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし

【教科書等】
<p>金曜1時限 English A (C,M学科)：土田訓康／三留 修 編注 『マッカーズ／パーカー／キャザー』 英宝社 (1学期)</p> <p>金曜2時限 English A (J学科)：松本延夫 編注 『現代イギリス短編集Ⅱ』 英宝社 (1学期)</p>

電気通信大学 平成17年度シラバス

【授業内容とその進め方】

音読・訳読形式により、毎回数名の諸君に予め下調べをお願いし発表してもらおう。レポーターは発表についての質問にも答える。不明点はその場で辞書を引いて調べるため、英和辞典はを毎時間持参のこと。コロケーションの小テストを適宜行うので、レポート用紙も毎回持参のこと。100語エッセイの宿題を時々課す予定。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

期末テスト60%、出席10%、レポーターとしてのパフォーマンス10%、100語エッセイの宿題提出10%、小テストの成績10%の割合で総合評価する。

【オフィスアワー：授業相談】

特に設けない。質問等がある場合は、授業後に受け付ける。

【学生へのメッセージ】

授業開始前にトイレ等を済ませ、携帯電話等電子機器の電源を切って授業に臨むこと。また当然ながら、遅刻は厳に慎むとともに、レポーターは無断欠席しないよう注意。なお前期12回の授業のうち、原則として、遅刻3度で1回の欠席にカウントされ、欠席3回で履修放棄とみなされる。

【その他】

なし